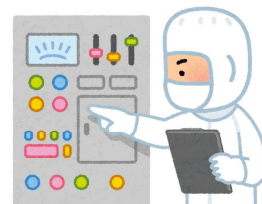




群馬県立高崎工業高等学校

就職も進学も、やっぱり高崎工業高校は強い

今年度も就職に強い「高工」



地元の優良企業をはじめ、関東・全国の手有名企業などより多数の求人を受けました。

今年度は、求人件数が3000件を超え、3327件（県内 1222件・県外 2105件）、求人数 3494人（県内 1377人・県外 2117人）でした。（求人倍率はなんと約2.5倍。）

4月からは、就職希望の139名が県内外の企業で、社会人として活躍することとなります。

多方面への進学を叶える「高工」

進学を決めている生徒は、77名。（卒業生に占める割合約34%）

そのうち、4年制大学進学者は49名。今年度は地元群馬大学へ2名、宇都宮大学へも1名の合格者が出ました。また芝浦工業大学をはじめ私立大学進学者も、工業系・情報技術系を中心に46名が進学します。また、経済系や芸術系など多方面への進学を叶える生徒もいるなど、多方面での活躍が期待できます。

また、工業高校生を対象とした専門高校枠で挑戦する生徒や、全国大会出場レベルの部活動実績を元に、スポーツ推薦により進学する生徒も毎年います。



公務員を目指す人も「高工」

今年度の公務員志願者の合格状況は、国家公務員一般職高卒程度3名、東京都職員Ⅲ類土木職3名、群馬県職員Ⅲ類総合土木2名、埼玉県職員初級総合土木1名、安中市職員土木技術1名、自衛官候補生1名でした。

毎年多くの公務員希望者がおり、校内での試験対策指導のほか、専門学校と連携した公務員講座や模擬試験、面接指導など、合格に向けた多数の取り組みを行っています。